

第60回国民体育大会剣道競技結果

第 1 試 合 場			
確 認	本部記録	戦 評	記 録
	宮本	片山	芦田

13

(成 年 男 子)

平成17年10月25日(火)		第 7 試合	1回戦				2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	総本数	勝 敗		
茂田敏夫	徳島	氏名	今井	川添	平野	福多	北條	2	4	×		
		試 合	1 ド 反 相 2 則 殺 3 延長 回 回	1 メ 反 相 2 則 殺 3 延長 回 回	1 反 相 2 則 殺 3 回 回	1 メ 反 相 2 メ 則 殺 3 回 回	1 反 相 2 則 殺 3 延長 回 回					
副 審	栃木	経 過	3 コ 反 相 2 ド 則 殺 1 回 回	3 延長 反 相 2 則 殺 1 1 回 回	3 反 相 2 メ 則 殺 1 メ 回 回	3 反 相 2 則 殺 1 回 回	3 延長 反 相 2 則 殺 1 コ 回 回	3	5			
野口慎一郎		氏名	鈴木	荒井	高浜	横山	高橋					
時 間			6分 22秒	9分 56秒	1分 11秒	3分 40秒	6分 36秒					

戦
評

実力伯仲した徳島と栃木の一戦。先鋒戦、両者激しく技の応酬を繰り返す。一本目、徳島今井が鏢競り合いから切れ味鋭い引き胴を決めると、負けじと栃木鈴木も同様の引き胴を返し延長に入る。なおも両者激しく打ち合うが、栃木鈴木が打ち合いの中で上手く小手を捉え、栃木が先手を取る。次鋒戦も一進一退の延長が続いたが、徳島川添が栃木荒井の居付いたところに伸びのある面を決め五分に戻す。中堅戦は栃木高浜が先の技で攻め遠間から捨て身の面を連取し、徳島平野に快勝。ここで踏ん張りたい徳島福多は上段の構えから迫力充分の技を繰り出し、面二本をたて続けに奪い、勝負は振り出しに戻った。勝負のかかった大将戦、息詰まる間合の攻防を展開するが、両者譲らず延長へ。最後は栃木高橋が鋭く攻め入り意表をついた小手を決め勝負あり。手に汗握る好試合であった。